



# 希望

邑智小だより

12月4日  
金曜日  
発行所  
美郷町立  
邑智小学校

## 感謝の気持ちくありがとう

「日本語で一番美しい言葉は、何ですか」と問われるとどのような言葉を選ぶでしょうか。きっと今までの経験の中から自分にとって印象深かった言葉がいろいろ選ばれるのだと思います。

先月、3・4年生がアクアスに遠足に行ったおりに、児童が水筒をなくしてしまいました。すぐに気が付いて捜したのですが見つかりません。仕方なくアクアスの職員の方に伝えて帰校しました。後日、アクアスに連絡を入れてみると、水筒を見つけてくださっていました。職員が出張のうちにアクアスに立ち寄り、水筒を持ち帰り、本人のもとに返すことができました。児童は、すぐにアクアスにお礼の手紙を書いて、感謝の気持ちを伝えました。以下原文

「遠足にいった時、水筒をなくしてしまいました。でもアクアスの皆さんが捜してください、水筒の中身まできれいになって帰ってきたときはとてもうれしかったです。本当にありがとうございました。今度、お家の人とイルカやクラゲを見に行こうと思います。」

「ありがとう」という感謝の気持ちを伝えたいと思い、手紙に書いて送った行いをとても嬉しく感じました。何かをしてもらった時、素直にありがとうと伝えることができる邑智小学校の子どものよさを垣間見たように思います。

## ◎学びの広がり～アナログとデジタルのよさを生かす

### 算数の学習（1年生）



○引き算では、計算の答えを出すために、複数の考え方ができるように取り組んでいます。自分が考えたことをグループやクラス全体に説明することを通して、自分の考えをより確かなものにしていきます。子ども達は、算数の面白さに興味・関心を高めていました。

### 消防署の仕事（3年生）



○「邑智消防署」の方に来校してもらい、仕事の内容を教えてもらったり、消防車や救急車の中の様子を見学してもらったりしました。倒れた人がいた場合の緊急対応の実演や車の様々な機器の使い方について説明していただき、消防署の役割について深く学びました。

### 山クジラの学習（5年生）



○「おおち山くじら」の方と子ども達とリモートで学習をしました。子ども達が疑問に思っていることを聞き、それに答えていただきました。やり取りを通して、地元の特産品の対しての誇りを持ち、生き物の命について考えを深めたりすることができました。

## ◎授業公開の準備を進めました。

### おもちゃの発表会の準備（2年生）



○生活科でグループごとに作ったおもちゃを保護者の方に紹介して、一緒に遊ぶ活動を行います。遊び方をどのように説明すると一番分かりやすいのか、実物を示して紹介します。聞き役の友達からアドバイスをもらい、分かりやすく伝えるための修正を行いました。

### クレープ屋さんを開こう（たんぽぽ）



○保護者の方をクレープ屋さんへ招くために会場の飾りつけはもちろん、メインのクレープの作り方を調べて実際に作る活動を行っていました。どのようにクレープをまけばよいのか、中に何を入れればよいのかなど工夫しながら準備を進めました。

### アニメーションを動かそう（ひまわり）



○ビスケットというアプリを使って、自分の作ったイラストを思ったように動かすことができるように取り組んでいました。基本的な操作の仕方は、ICT支援員さんに教えていただきました。授業公開日には、学んだことを保護者の方に伝えました。

◎授業公開がありました。今までの積み重ねてきた学習の様子を見ていただきました。

○11月21日に授業公開を行い、各学年の学習の様子を見ていただきました。コロナ対応として、「参観学年の時間分散。保護者の方の人数制限」と一度にご来校いただく方を少なくした、縮小した形にさせていただきました。今までの学習発表会とは違いますが、コロナウイルスへの感染リスクを下げながら、日頃、子ども達が行っている授業のまとめを発表する形式をメインに実施しました。授業ばかりでなく、少しでも学んだことを見ていただこうと、6年生が進んで準備して、全校児童の図画作品や家庭科作品や竹細工作品を体育館に掲示しました。

週休日の実施ということもあり、多くの保護者の方にご来校いただきました。子ども達の学びの一端を参観いただけたのではないかと思います。本当にありがとうございました。



1年生～すきなきょうかはなあに



2年生～おもちゃで遊ぼう



3年生～お店で働く人



4年生～Pepper といっしょに



5年生～伝えたい、心に残る言葉



6年生～町の幸福論～美郷～



6年生～会場づくりを進んで行いました たんぽぽ～クレープ屋さんを開こう ひまわり～動くアニメーションを作ろう



**邑智小学校のハイブリッドな授業風景**

○最近よく「ハイブリット」という言葉を聞くようになりました。辞書で調べてみると「組み合わせる」という意味だそうです。邑智小学校の授業は、「デジタルとアナログのハイブリット」といえるかもしれません。それぞれのよさを組み合わせてどの学年も授業を構成しています。



4年生の授業風景  
○児童の手元には教科書、電子黒板にはデジタル教科書、自分の考えはタブレットに記入することもあります。

**ちょっといい話**



のをそろえよう」でした。各学級  
り組みました。子ども達の意識は  
ろっているように思いました。  
歩いていて、友達の靴をそろえ  
のことだけでなく、周りのことに  
できることは、本当に素晴らしい  
なり、心が温かくなりました。  
いくと、「みんなが気持ち良く笑  
顔で過ごせる学校にますますなるな。」と感じました。